

2018年10月26日  
新日鐵住金株式会社

**(開示事項の経過) エッサール スチールの債権者委員会が  
当社の共同買収パートナーであるアルセロール ミittalを落札者に選定**

新日鐵住金株式会社(以下、「新日鐵住金」)は、ArcelorMittal(アルセロール ミittal、以下、「AM」)とともに、インド倒産・破産法のもとで再建手続き中であるインド Essar Steel India Limited(エッサール スチール、以下、「ESIL」)を共同で買収し経営するために、これまで買収手続きを進めてまいりました。昨日、10月25日(現地時間)、入札主体であるAM子会社の ArcelorMittal India Private Limited が、ESILの債権者委員会において落札者に選定されたので、お知らせいたします。今後、インド会社法裁判所の審査、承認およびインド国内外の関係機関からの必要な許認可を取得できた段階で買収実行となります。

インドは、世界鉄鋼市場の中でも、中長期的に大幅な成長が見込まれる最も有望な市場であり、かつ、自国産鋼材が高いシェアを持つマーケットでもあります。また、インフラ分野の整備等、建材をはじめとした鋼材マーケットが大きく成長することが見込まれており、グローバル事業展開を一層強化・拡大するため、新日鐵住金は、これまでインドにおける鉄鋼一貫プロセスによる事業機会を模索してきました。

ESILは、インド西部臨海地域に鉄鋼一貫製鉄所を有しており、薄板・厚板・鋼管を製造・販売し、インド国内に幅広い販売網とインド東部地区にペレット製造工場を有するインド有数の鉄鋼会社です。

新日鐵住金とAMは、これまでグローバル戦略提携契約の下で、長年にわたる緊密な協力関係にあり、米国において3社(AM/NS Calvert、I/N Tek、I/N Kote)の共同経営を行ってきております。業界をリードする両社がそれぞれの強みを生かして経営にあたることによって、ESILを競争力のある鉄鋼会社として確実に再生させ、インド鉄鋼業ならびにインド経済の発展に貢献してまいります。



**新日鐵住金**

2019年4月 日本製鉄へ

<ESILの概要> (出典：ESIL Annual Report 2016-17)

- ① 名称 : Essar Steel India Limited
- ② 設立 : 1976年
- ③ 資本金 : 315億INR (517億円 1INR=1.64円)
- ④ CEO : Jatinder Mehra (ジャティンドラ・メハラ)
- ⑤ 生産拠点 : Hazira (ハジラ) 製鉄所 (インド西海岸グジャラート州) 他
- ⑥ 生産能力 : 公称能力1000万t (鉄鋼一貫プロセス)
- ⑦ 生產品種 : 熱延鋼板、冷延鋼板、溶融亜鉛めっき鋼板、厚板、鋼管
- ⑧ 従業員数 : 3,988名 (2017年3月31日現在)
- ⑨ 売上高 (単独) \*1 : 2,196 億 INR (2016fy) (3,601 億円)

\*1 : 2018年10月30日に、「⑨売上高 (連結)」を「⑨売上高 (単独)」に訂正いたしました。

お問い合わせ先：総務部広報センター 03-6867-2977、3419、2146、2135



新日鐵住金

2019年4月 日本製鉄へ